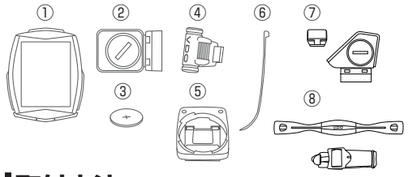
VDO CYCLECOMPUTING M6

取扱説明書

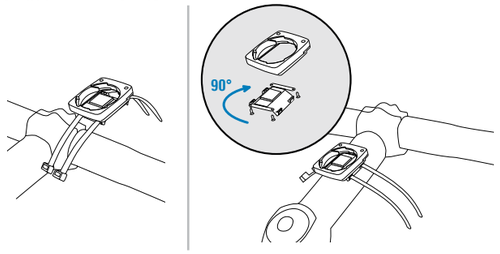
セット内容



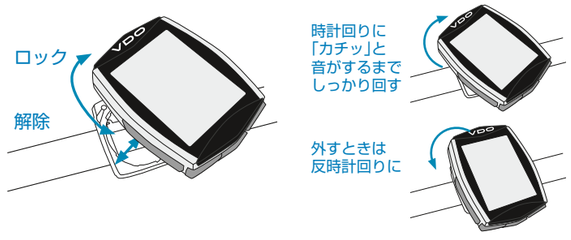
①VDO コンピューター
②VDO センサー（D3）
③本体用テスト電池 RC2450
④スポークマグネット
⑤コンピューターブラケット
⑥取付用結束バンド
⑦ケイデンスキット
⑧ハートレートキット

取付方法

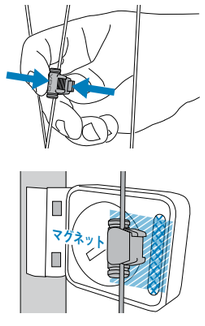
●VDOコンピューターのコンピューターブラケットを、ハンドルバーまたはステムに、付属の結束バンドで取り付けます。



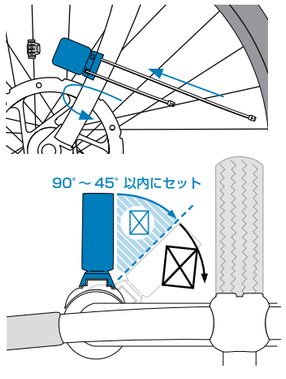
●VDOコンピューターのコンピューターブラケットに本体をセットします。



●スポークマグネットを、付属の結束バンドで取り付けます。

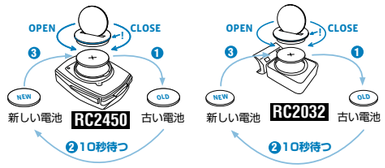


●VDO センサー（A1）をフロントフォークに取り付けます。

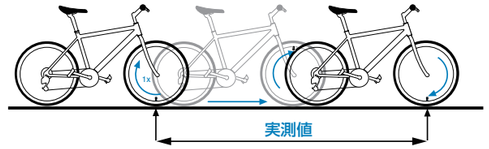


電池のセット方法

新しい電池と古い電池を交換する際は、古い電池を取り外してから10秒後に新しい電池をセットしてください。



タイヤ周長



タイヤの設置面に計測基準となる目印（タイヤバルブなど）をつけて転がし、数値を求めます。

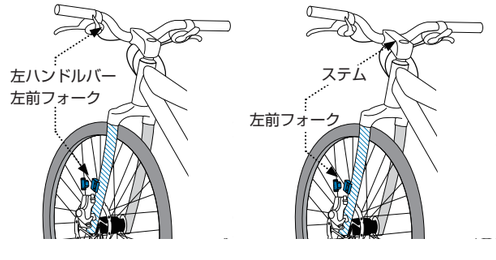
Tyre size	ETRTO	**KMH** Wheel WS in mm	**MPH** Wheel WS in inches
14 x 1.75	47-254	1055	41.5
16 x 1.2		1170	46.1
16 x 1.75	47-305	1272	50.1
18 x 1.75	47-355	1350	53.1
20 x 1.2		1420	55.9
20 x 1.25	32-406	1450	57.1
20 x 1.50	40-406	1490	58.7
20 x 1.75	47-406	1590	62.6
20 x 1.95	50-406	1610	63.4
22 x 1-3/8	37-501	1770	69.7
22 x 1.75		1690	66.5
24 x 1.75	47-507	1907	75.1
24 x 1(540)	25-540	1855	73.9
24 x 1-3/8		1923	75.7
26 x 1.50	40-559	2026	79.8
26 x 1.75	47-559	2070	81.5
26 x 1.9		2089	82.2
26 x 1.95	50-559	2114	83.2
26 x 2.10	54-559	2125	83.7
26 x 2.125	57-559	2145	84.4
26 x 2.35	60-559	2160	85.0
26 x 2.40	62-559	2170	85.4
26 x 3.00	75-559	2180	85.8
26 x 1-3/8	37-590	2018	79.4
650 x 23C	23-571	1944	76.5
27 x 1-3/8	37-360	2169	85.4
650B		2100	82.7
700 x 18C	18-622	2102	82.8
700 x 23C	23-622	2095	82.5
700 x 25C	25-622	2146	84.4
700 x 28C	28-622	2148	84.5
700 x 30C	30-622	2149	84.6
700 x 32C	32-622	2174	85.6
700 x 38C	38-622	2224	87.6
700 x 42C	42-622	2235	88.0
29 x 2.1	54-622	2295	90.4
29 x 2.40	62-622	2300	90.6

※このガイドはあくまでも目安としてご利用ください。
※タイヤの周長は、タイヤのサイズ・種類・空気圧・乗車者の体重等でもかわってきます。より正確な計測をする場合は実測値を計測してください。

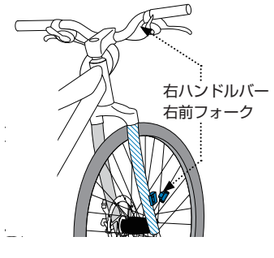
コンピューターとセンサーの位置と距離について

コンピューターとセンサーの距離が60cm以内になるようにセットします。センサーの左右は下図に従ってください。

●センサーを左前フォークに取り付ける場合

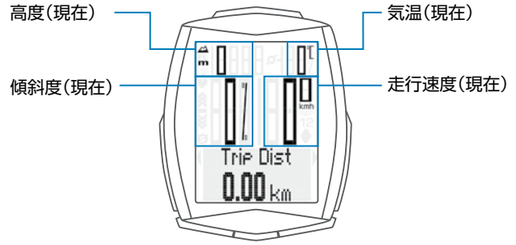


●センサーを右前フォークに取り付ける場合

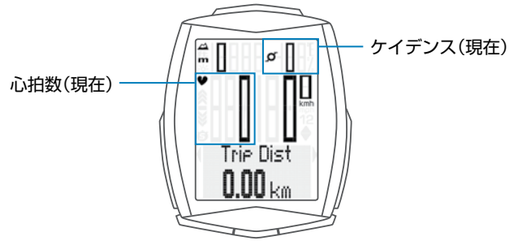


コンピューターの画面表示

●スタンダード（心拍数・ケイデンス OFF）

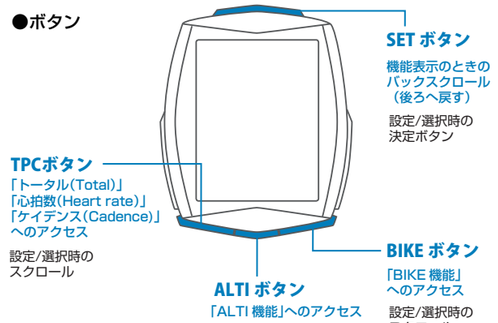


●心拍数・ケイデンスがアクティブな場合



コンピューターの操作ボタンとアイコン

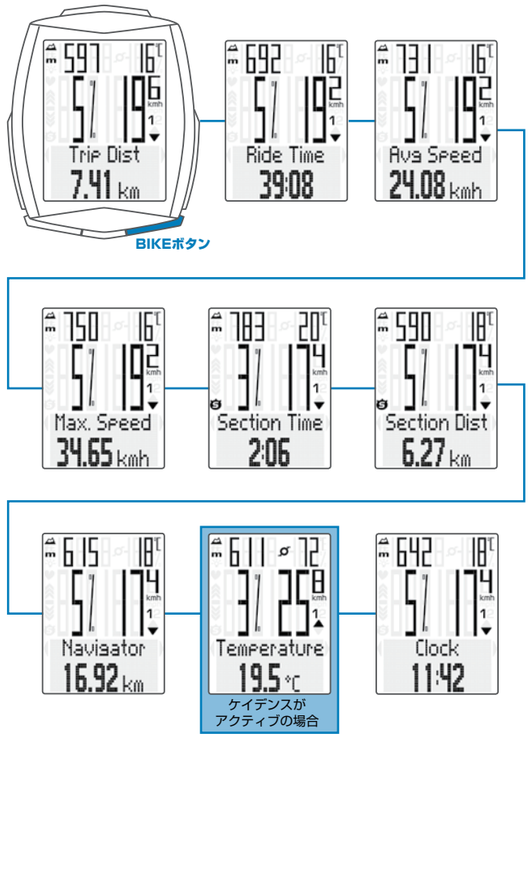
●ボタン



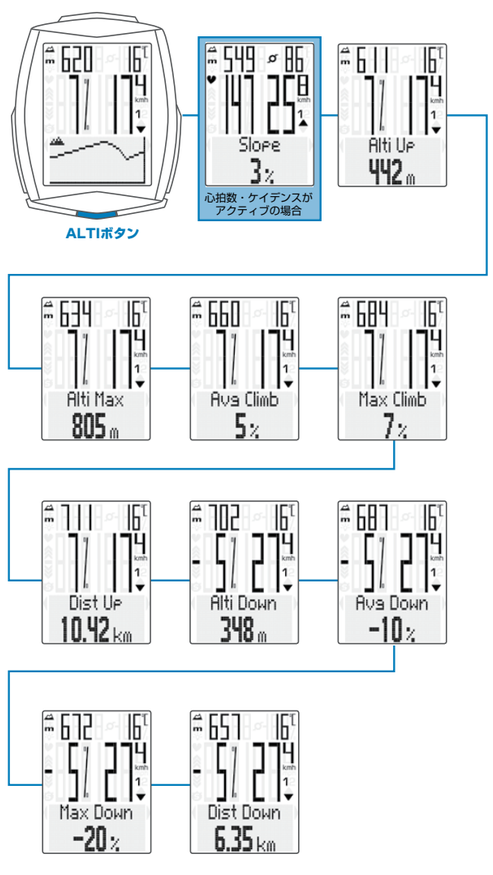
●アイコン

KMH/MPH：KMH＝キロメートル/MPH＝マイル
1 / 2：BIKE1/2の選択
▲▼：ベースアロー
平均速度と現在の速度の比較
▲上回っている / ▼下回っている
：セクション＝区間測定中
SETボタン+BIKEボタンの同時押しでスタート/ストップ
：バックライトON
：心拍数の比較（心拍機能がアクティブの場合）
トレーニングゾーンに対する心拍数の比較
上回っている　下回っている
m / ft：m＝メートル / ft＝フィート
C / F：C＝摂氏 / F＝華氏

BIKE 機能（BIKE functions）

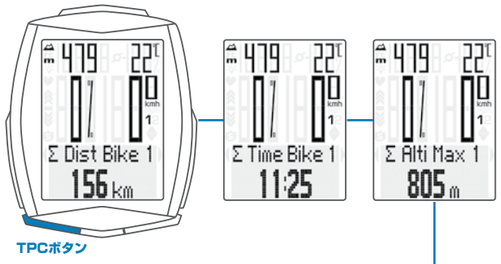


ALTI 機能（ALTI functions）



TPC 機能①(TPC functions)

心拍数機能がアクティブになっていない場合は、TPCボタンでトータルデータ(各積算/累積)を見ることができます。

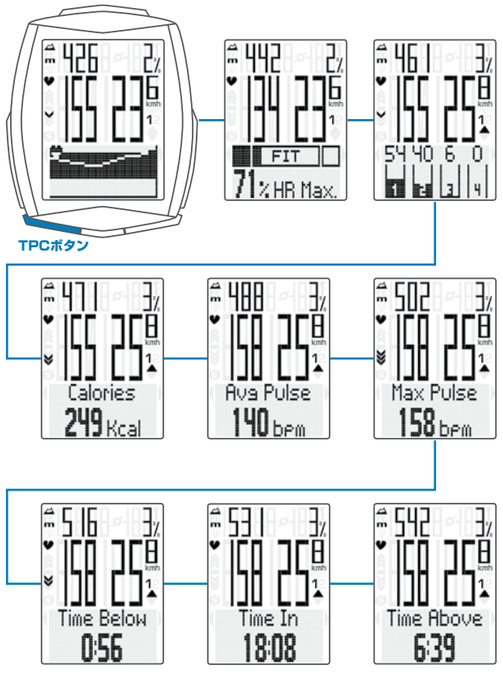


図はBIKE1のデータを表示しています(項目末尾に「1」と表示される)。2台の自転車(BIKE1/2)を登録している場合、「2」ではBIKE2のデータが表示されます。BIKE1+2のトータルデータも見ることができます。

心拍数やケイデンス機能がアクティブになっている場合は、メニュー>トータルから見ることができます。(「メニュー」を参照)

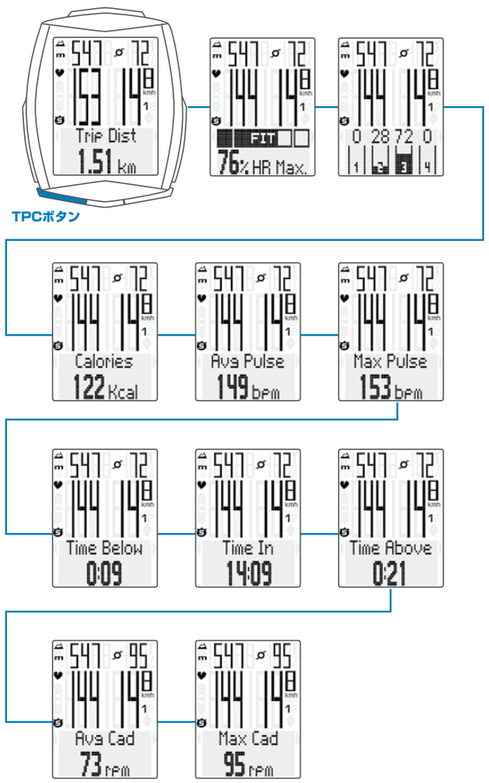
TPC 機能②(TPC functions)

心拍数機能がアクティブになっている場合は、TPCボタンで下図のデータを見ることができます。



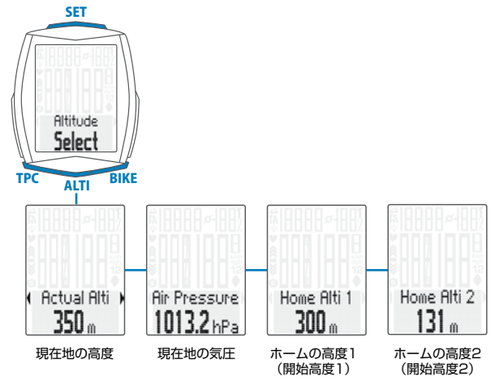
TPC 機能③(TPC functions)

心拍数機能とケイデンス機能がアクティブになっている場合は、TPCボタンで図のデータを見ることができます。



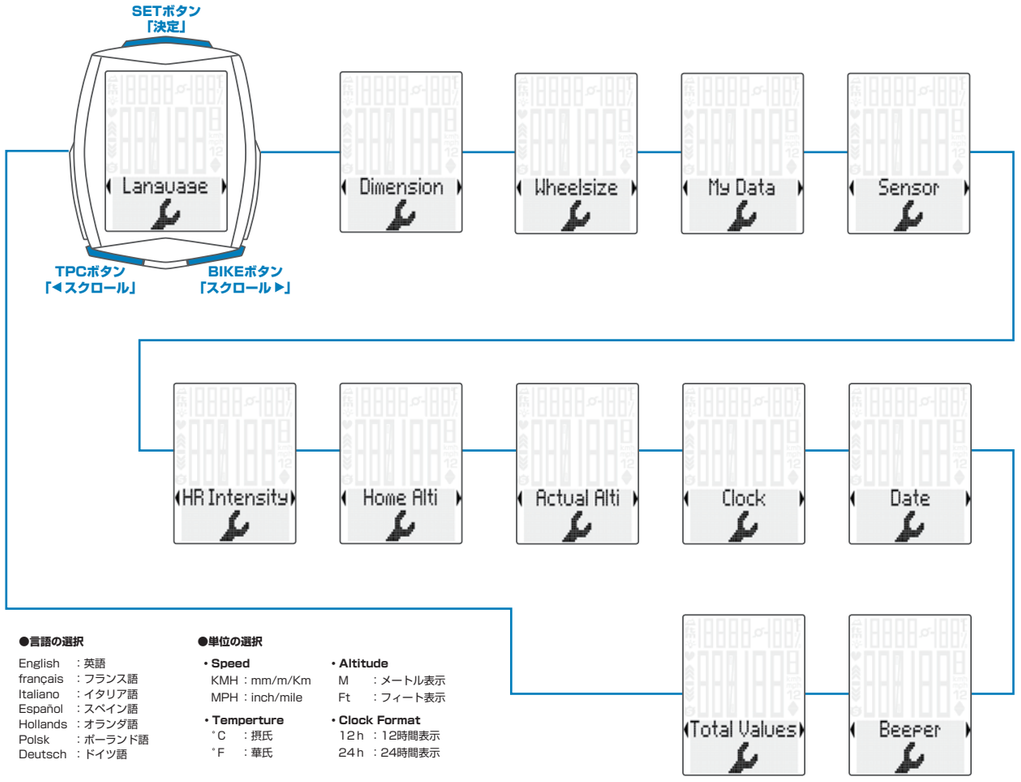
高度計のリキャリブレーション

このコンピューターは現在の高度を気圧の変化から計算しています。
この高度はあくまでも目安となっており、気象状況の影響などで誤差が生じやすくなります。
正確なデータを維持するためは、標識などに記されている現在地の高度、または海面気圧(気象庁のウェブサイト等を参照)を入力してください。



①ALTIボタンを長押し設定画面(Altitude Select)に入ります。
②TPCボタン、BIKEボタンでスクロールして設定する項目を選び、SETボタンで決定。
③TPCボタン、BIKEボタンでデータを入力して、SETボタンで決定。
④ALTIボタンを長押しして設定画面を閉じます。(Alutitude CLOSE)

セッティング画面一覧(Setting)



●言語の選択

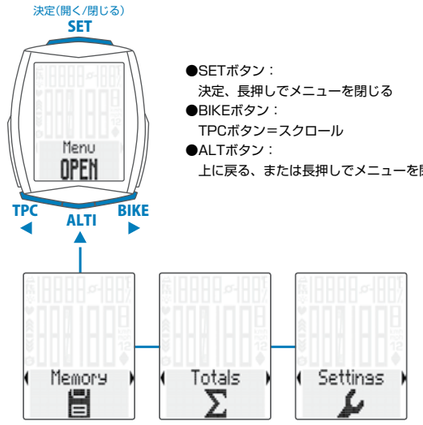
English ：英語
français ：フランス語
Italiano ：イタリア語
Español ：スペイン語
Hollands ：オランダ語
Polsk ：ポーランド語
Deutsch ：ドイツ語

●単位の選択

- **Speed**
  KMH：mm/m/Km
  MPH：inch/mile
- **Temperture**
  ˚C ：摂氏
  ˚F ：華氏
- **Altitude**
  M ：メートル表示
  Ft ：フィート表示
- **Clock Format**
  12h ：12時間表示
  24h ：24時間表示

メニュー(Menu OPNE/CLOSE)

メニューを開いて(Menu OPEN)、次の画面へアクセスできます。
●メモリー(Memory) ※「メモリーからトリップデータへのアクセス」参照
●トータル(Total) ※「TPC機能①」参照
●セッティング(Setting) ※「セッティング画面一覧」参照



●SETボタン：
決定、長押しでメニューを閉じる
●BIKEボタン：
TPCボタン=スクロール
●ALTボタン：
上に戻る、または長押しでメニューを閉じる

①SETボタンを長押しして、メニューを開く(Menu OPEN)。
②BIKEボタンまたはTPCボタンでスクロールして「メモリー(Memory)」「トータル(Total)」「セッティング(Setting)」から項目を選んでSETボタンで決定。
③通常画面に戻るときはSETボタンを長押ししてメニューを閉じる(Menu CLOSE)。
※ALTIボタンを押すとひとつ上の階層へ戻ることができます。長押しするとメニューを閉じることができます。

ホイールサイズ(Wheelsize)※タイヤ周長

「ホイールサイズ(Wheelsize)」画面でタイヤの周長を設定します。

①SETボタンを長押ししてメニューを開く(Menu OPEN)。
②BIKEボタンまたはTPCボタンでスクロールして「セッティング(Setting)」を選び、SETボタンで決定。
③BIKEボタン、TPCボタンでスクロールして「ホイールサイズ(Wheelsize)」を選び、SETボタンで決定。
④BIKEボタン、TPCボタンで「BIKE1/2」を選んで、SETで決定。
⑤BIKEボタン、TPCボタンで「Manual Set」か「Tyre Select」を選んで、SETボタンで決定。
⑥BIKEボタンまたはTPCボタンでタイヤ周長を入力、またはホイールサイズを選択して、SETボタンで決定。
⑧SETボタンを長押ししてメニューを閉じる。(Menu CLOSE)

Manual Set

タイヤ周長を
直接入力します

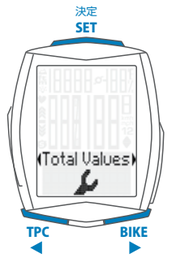
Tyre Select

登録されたホイールサイズから選択します。

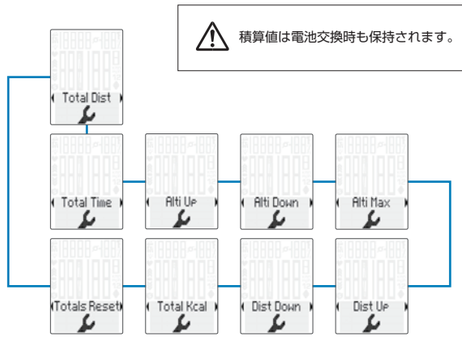
※登録された数値はあくまでも目安です。正しくは測定されたタイヤ周長を入力してください。

トータルの設定（Total）

各積算/累積値を任意設定します。



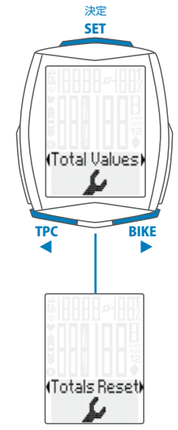
①SETボタンを長押しして設定メニューを開く（Menu OPEN）。
②BIKEボタンまたはTPCボタンでスクロールして「セッティング（Setting）」を選び、SETボタンで決定。
③BIKEボタン、TPCボタンでスクロールして「トータルバリュース（Total Values）」画面を選び、SETボタンで決定。
④BIKEボタン、TPCボタン積算項目を選んで、入力する項目になったらSETボタンで決定。
⑤BIKEボタン、TPCボタンで数値を入力し、SETボタンで決定。
⑥SETボタンを長押ししてメニューを閉じる。（Menu CLOSE）



⚠ 積算値は電池交換時も保持されます。

トータルのリセット

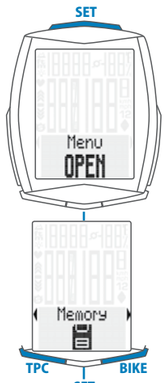
トータルデータ（積算/累積値）をリセットできます。
例えばシーズン開始時などにご利用いただけます。



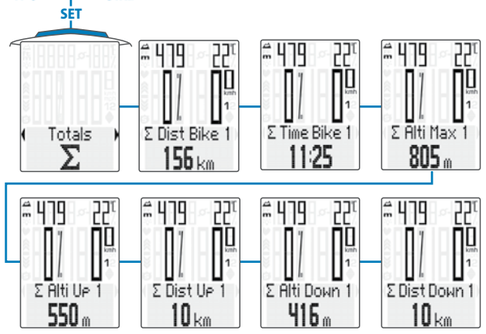
①SETボタンを長押しして設定メニューを開く（Menu OPEN）。
②BIKEボタンまたはTPCボタンでスクロールして「セッティング（Setting）」画面を選んで、SETボタンで決定。
③BIKEボタン、TPCボタンでスクロールして「トータルバリュース（Total Values）」画面を選び、SETボタンで決定。
④BIKEボタン、TPCボタンでスクロールして「トータルスリセット（Totals Reset）」画面を選び、SETボタンで決定。
⑤BIKEボタン、TPCボタンで「No（リセットしない）」「Yes（リセットする）」を選んで、SETで決定。
⑥「Yes」を選ぶとトータルデータがリセットされて「Done（完了）」と表示されます。
⑦SETボタンを長押ししてメニューを閉じます。（Menu CLOSE）

⚠ リセットした数値は元に戻すことができませんのでご注意ください。

心拍数 / ケイデンスの積算値へのアクセス

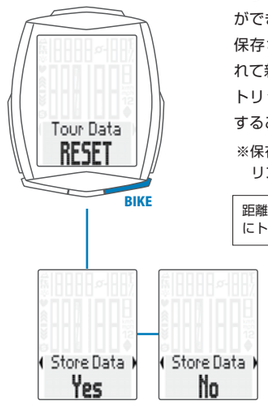


①SETボタンを長押しして設定メニューを開く（Menu OPEN）。
②BIKEボタンまたはTPCボタンでスクロールして「トータル（Total）」を選んで、SETボタンで決定。
③BIKEボタン、TPCボタンでスクロールすると下図の順番に合計値が表示されます。
④SETボタンを長押ししてメニューを閉じて（Menu CLOSE）戻ります。



トリップデータの保存とリセット

コンピューターにはトリップデータ（Tour Data）の保存機能があります。
※トリップデータ（Tour Data）を見るには「メモリーからトリップデータへのアクセス」を参照。



トリップデータは10回のツーリングの保存ができます。一旦10回のトリップデータが保存されると、1回目のデータから削除されて新しいデータが上書きされていきます。トリップデータはツーリング毎にリセットすることもできます。

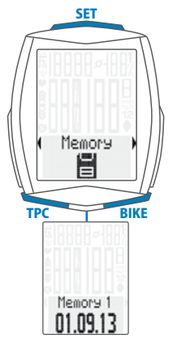
※保存/リセットを選択するまで、1回のツーリングとしてデータを加算し続けます。

距離、時間、高度、消費カロリーはリセットされずにトータルデータ（積算/累積）に加算されます。

①BIKEボタンを長押しすると「ツアーデータリセット（Tour Data RESET）」が開きます。
②BIKEボタンやTPCボタンでスクロールすると「Stor Data Yes（保存する）」「Stor Data No（保存しない）」が選択できます。
③トリップデータを保存する場合は「Stor Data Yes」を選んで、トリップデータをリセットする場合は「Stor Data No」を選んで、SETボタンで決定します。

このリセットはトータルデータ（積算/累積）には影響がありません。

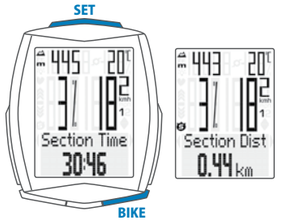
メモリーからトリップデータへのアクセス



①SETボタンを長押しして設定メニューを開き（Menu OPEN）、「メモリー（Memory）」画面でSETボタンを押します。
②BIKEボタンやTPCボタンでスクロールして「Memory1 ～ 10」を選択し、SETボタンで決定。
③BIKEボタンやTPCボタンでスクロールして、各データを確認します。
④SETボタンを長押しして、メニューを閉じます。（Menu CLOSE）

セクション（Section）

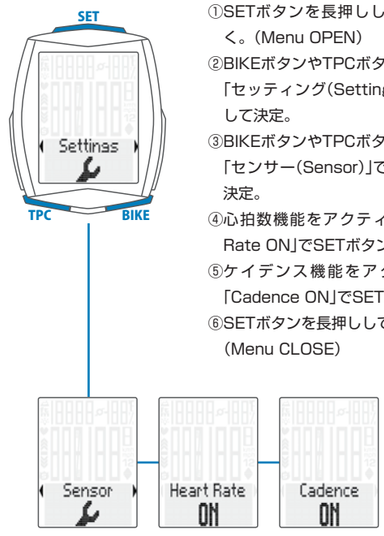
スタートからストップまでの「区間走行時間」「区間測定距離」が計測できます。



●開始
BIKEボタン+SETボタンを同時に押します。
●停止
もう一度、BIKEボタン+SETボタンを同時に押します。
●再開
もう一度、BIKEボタン+SETボタンを同時に押します。
●リセット
BIKEボタンを長押しします。

心拍数 / ケイデンス機能をアクティブにする

心拍数/ケイデンス機能をアクティブにするときは、コンピューターの「センサー（Sensor）」設定をONにて、各センサーをセットしてください。



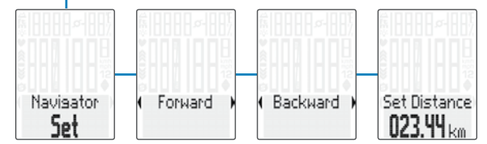
①SETボタンを長押しして設定メニューを開く。（Menu OPEN）
②BIKEボタンやTPCボタンでスクロールして、「セッティング（Setting）」でSETボタンを押して決定。
③BIKEボタンやTPCボタンでスクロールして、「センサー（Sensor）」でSETボタンを押して決定。
④心拍数機能をアクティブにする場合「Heart Rate ON」でSETボタンを押して決定。
⑤ケイデンス機能をアクティブにする場合「Cadence ON」でSETボタンを押して決定。
⑥SETボタンを長押しして、メニューを閉じる。（Menu CLOSE）

エラー表示について
●CP3013：
心拍計センサーおよびケイデンスセンサーがセットされていない。
●CP3012：再起動が必要。

ナビゲーター（Navigator）

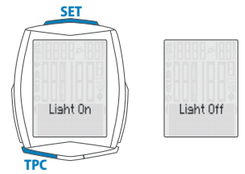
設定した距離のナビゲーション（カウントアップまたはカウントダウン）ができます。

①BIKEボタンを押してナビゲーターの表示にします。（「BIKE機能」参照）
②SETボタンを長押しします。ナビゲーターセット画面になります。
③BIKEボタンまたはTPCボタンで「Forward（カウントアップ）」「Backword（カウントダウン）」を選択して、SETボタンで決定。
④ナビゲーターの走行距離を設定し、SETボタンで決定。
⑤SETボタンを長押しして、ナビゲーターの設定をクローズします。（Nabigator CLOSE）



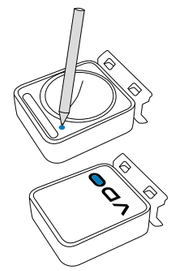
ナビゲーターのリセット
①BIKEボタンを押してナビゲーターの表示にします。（「BIKE機能」参照）
②BIKEボタンを長押しすると、ナビゲーターがリセットされます。

バックライトの ON/OFF



SETボタンとTPCボタンと同時に押して、コンピューターの画面のバックライトのON/OFFを切替えます。

センサーのペアリング



センサーのリセットボタンを長押しする。
緑色の点灯（1 回）：BIKE1
赤色の点滅（2 回）：BIKE2

●ハンドルバーブラケットにM6コンピュータをセットします。
●スピードインジケーターが点滅。
●心拍数機能が有効になっている場合は心拍数インジケーターが点滅。
●ケイデンスオプションが有効になっている場合はケイデンス表示が点滅。
●点滅表示でセンサーを検索。
●前輪を回して速度を感知させて、表示させます。
●ペダルを回すとケイデンスが表示されます。
●心拍計センサーに近づけると心拍数が感知されて表示されます。

⚠ 他の無線信号がペアリング機能の間に干渉するとディスプレイには「Too Many Signals」のメッセージが表示されます。

●いずれかのキーを押してこのメッセージを確認し、コンピューターをブラケットから外して、別の場所に移動して干渉と混線を解きます。
●ハンドルバーブラケットにコンピュータを戻します。
●ペアリングを変えるときに、次のことが干渉や混線の原因となることがありますので予め電源を切るか、離れた場所に移動してください。
・LEDライト　・携帯電話・　GPSレシーバー
・WLAN　・防犯セキュリティシステム

⚠ 初めてセンサーを使用した場合、自転車認識スイッチをBIKE1/BIKE2いずれかにに設定する必要があります。その場合にのみ、バイクの自動認識作業はありません。

輸入発売元：ジック株式会社　〒559-0021大阪市住之江区柴谷1-1-40　TEL.06-6686-6800（代）　www.gic-bike.com